

# 小牧市企業新展開 支援プログラム

小牧市 平成 26 年 5 月

## 「夢・チャレンジ 始まりの地 小牧」

本プログラムは高速道路など広域交通の利便性が高い立地があり、高い産業集積を有しているなど本市の産業を取り巻く強みを活かしつつ、現状の産業の弱みを克服するといった視点に加え、本市の地域ブランドコンセプト（夢・チャレンジ 始まりの地 小牧）にある「夢・チャレンジ」の象徴にふさわしい「企業の新事業展開」を力強く支援する視点から、本市の産業振興を図り、強い産業・経済基盤の構築を推進していくことを目的に策定しました。

計画期間 平成 26 年度～平成 30 年度



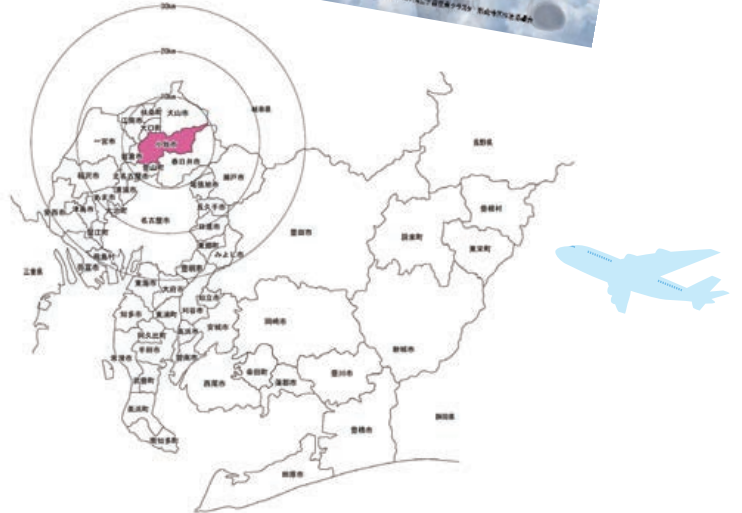
キミと一緒に、育っていきたい。  
**Komaki**

# 1. 小牧市の産業特性

## 本市産業の強みと弱み

### 本市産業の強み

- 本市及び周辺地域には、今後さらなる成長が期待されている航空宇宙産業が集積するといった強みを持っており、特に、この航空宇宙産業については、愛知県では総合特区制度を活用し、アジア最大・最強の航空宇宙産業クラスターの形成が目標されています。
- 本市は高速道路や空港等の広域的な交通体系の利便性に優れ、また、名古屋を中心に立地している様々な関連企業にも近く、強固な地盤も有するなど、新規産業の誘致に非常に有利な立地条件を備えています。
- 本市の製造業は、特定の業種に特化せず、様々な業種がバランスよく立地しており、経済環境や市場の変化に柔軟に対応できるといった強みをもった産業構造を有しています。

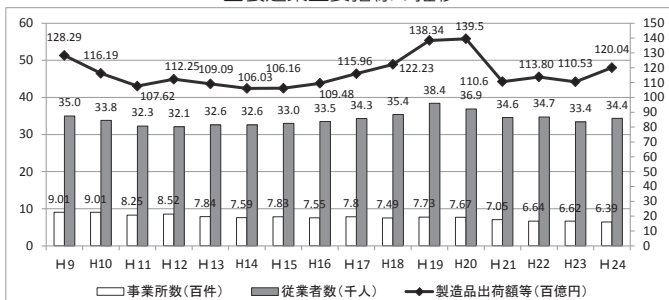


### 本市産業の弱み



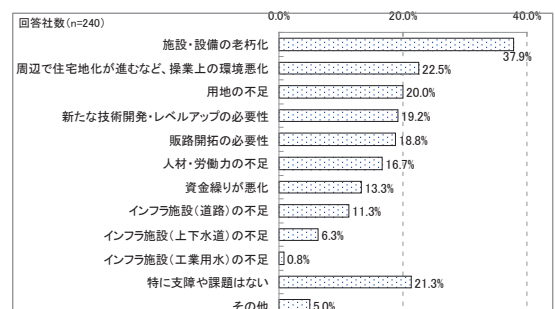
- 事業所あたり又は従業者あたりの製造品出荷額等は愛知県及び近隣市町と比べ決して高くなく、中小規模の事業所が多い本市産業を取り巻く経営環境は非常に厳しい状況にあることがうかがえます。
- 市内の企業・事業所を対象にしたアンケート調査（以下、「アンケート調査」）によると、市内での操業継続上の支障・課題として、約4割の事業所が「施設・設備の老朽化」を挙げており、次いで、住宅地化等による「操業上の環境（相隣環境）の悪化」を挙げる事業所も多くなっています。
- さらに、中小規模の事業所が直面している厳しい経営環境を反映して「経営の効率化・安定化の支援」を期待する事業所も多くみられ、これら課題等への対応が十分でないため、本市では廃業を余儀なくされる事業所が多く、事業所数は減少傾向にあります。
- また、アンケート調査によると、市内操業を継続していく上で市に望む支援策としては、「人材の確保・育成の支援」を挙げる事業所が4割近くを占めており、人材という経営資源が不足している状況がうかがえます。
- 新たな企業誘致等に関しては、市内の市街化区域で供給可能な工業用地は限定的であり、また地価も高い状況にあります。
- 製造業における廃業率が年5%とかなり高い状況から、個々の高い技術を持つ企業や異業種間の産業・経営資源を結集して新しい産業につなげていく仕組みが不足しています。

■製造業主要指標の推移



(資料：工業統計調査、H23は平成24年経済センサス、H24は速報値)

■操業継続上の支障・課題



(資料：市内立地企業アンケート調査 H24.3)

# 2. 産業振興の基本理念及び戦略

## 本市産業の課題整理

### 1 現況特性からみた課題

- ◆市内に既に立地する各企業の経営安定化・技術力の向上に対する支援を図り、財政や雇用の維持・強化を図る必要があります。
- ◆多様な業種がバランスよく立地するよう、企業集積を高めるとともに、そのための受け皿となる産業用地の確保を早期にかつ確実に図っていく必要があります。(企業誘致と用地確保)
- ◆急速に多様化、国際化が進む社会情勢に対応し、既存の産業集積資源を活かした産業の新展開や起業を図り、社会情勢に対応した産業構造の確保と高度化を図る必要があります。

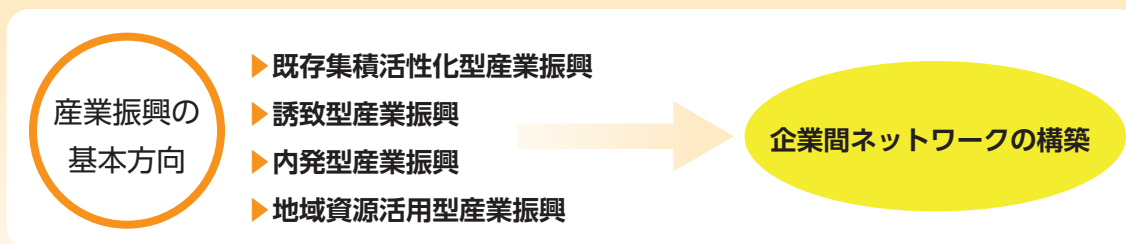
### 2 企業ニーズからみた課題

- ◆広域交通条件が良好であるなどの企業が魅力と感ずる立地条件を最大限活かせる工業用地を整備していくことが必要です。
- ◆多様な企業ニーズに対応した効果的な企業立地及び操業環境改善の支援策の整備が必要です。
- ◆情報が必要な企業等に確実に伝わり、ワンストップで情報を入手できるような情報流通体制を整えることが必要です。



## 産業振興の基本理念

### — 持続して発展を続ける小牧市の産業・経済の確立 —



なお、これら産業振興に向けた本市の取組みの基本的な戦略を次のように定めます。

戦略  
1

経営安定化支援戦略（市内企業の操業支援）

戦略  
2

産業集積強化戦略（企業誘致と産業集積の推進）

戦略  
3

企業チャレンジ支援戦略（起業・新産業展開の支援）

そして、これら産業の育成・振興に向けた取組みを一体的・戦略的に進めるとともに、愛知県が進める取組みとも歩調をあわせながら、尾張北部地域が一体となって、今後の厳しい国際競争等を勝ち抜くような、力強い産業クラスターの形成を目指していくこととします。



# 3. 戦略と展開方向



## 戦略 1

### 経営安定化支援戦略（市内企業の操業支援）

#### 展開方向① 工業都市小牧を支える市内企業の操業環境の改善

市内で今後とも操業継続意向を有する企業の支援ニーズや事業所規模により異なる支援ニーズに対応した支援策を展開することで、市内企業が今後とも本市で操業継続できる環境づくり（特に設備面での操業環境の改善）を進めます。

#### 展開方向② 企業の人材確保と様々な働き手の就労の支援

就業者・企業の双方に対する情報提供の充実といった直接的な支援策のほか、女性や障がい者をはじめ本市で働く就業者を増やすことも人材確保のためには必要であり、そのための企業側の取組みを側面的に支援していくことで、優れた人材を確保しやすくなるような環境づくりを進めます。

## 戦略 2

### 産業集積強化戦略（企業誘致と産業集積の推進）



#### 展開方向① 航空宇宙産業の集積強化

行政や民間が協力して、本市及び周辺地域に集積し、今後さらに大きな成長が期待される航空宇宙産業に関連する企業誘致や市内企業の参入を支援する体制を整備するとともに、これに必要となる人材の確保と育成を支援します。さらには、本市に立地する優位性（費用や人材確保、研究開発などのインセンティブ）をつくり出すとともに、産業クラスターの形成を視野に入れ、愛知県などの関係機関との連携強化や、市内企業との協力体制づくりを進めることで、航空宇宙産業に関連する企業を呼び込み、産業群としての厚みづくりを進めます。

#### 展開方向② 恵まれた広域交通インフラを活かした企業誘致・工業用地の確保

高速道路や空港等の広域的な交通インフラを活かしつつ、工場等の新增設に対する支援や操業環境の高度化、従業員が安心・快適に暮らせる生活サービスの充実等を図り、企業が進出しやすい条件を整えるとともに、安価で良好な操業環境を確保できる土地を新規工業用地として開発・整備していくことで、新規企業の誘致及びその受け皿確保を進めます。

## 戦略 3

### 企業チャレンジ支援戦略（起業・新産業展開の支援）



#### 展開方向① 次世代成長産業をはじめとする新たな取組みへの企業チャレンジのサポート

多様な中小事業所が有する高い技術力や人材等を活かし、これからの成長分野である環境・省エネルギー分野、健康・医療・福祉分野における新産業の創出・事業展開の促進や、食品加工業と果樹生産を中心とした農業のコラボレーションによる市場価値の高い新商品開発など、地域資源活用型の新たな産業の展開と活性化を促進することで、新しい分野にチャレンジ精神をもって取組む企業・事業所の育成を進めます。

また、地域に求められている業種・業態の商業、サービス業等を開業する、あるいは福祉や環境などの活動を支援するなど、地域課題を解決する産業展開を図る企業について支援するほか、農林漁業従事者、あるいは製造工場等の商品生産者と連携して、新たな地域資源等の付加価値を高める産業展開を図る事業者を支援します。

#### 展開方向② 未来の小牧を支える人づくり

起業を目指す人たちに必要な情報やノウハウ、資金等を提供するような起業に対する支援を行うとともに、市内企業での人材育成を支援することにより起業意欲を掘り起こすことで、これからの小牧の産業を担い、支えていくことができる人づくりを進めます。



# 4. 具体的取組 (支援策の概要)

重点  
施策

先行

継続

新規

拡充

No.	施策	区分	戦略－ 展開方向	取組方針
	支援制度 概要			

## ① 助成制度の充実

① 助成制度の充実					
● 新規設等に関する支援 (1、3～6)、住工混在地域からの移転支援 (2)					
1	● 企業立地促進補助金 一定規模以上の工場等の新規設又は既存工場への入居に係る費用の一部を補助	先行	1-① 2-②	新規設・設備投資に対する支援 (1、3～9) 相隣環境の悪化に伴う用地不足の改善 (2)	
2	準工業地域、工業地域の住工混在部に立地する企業が市内の工業専用地域や工業団地等へ移転する場合に補助率を2%上乘せ (限度額は変更なし)	拡充 (H26～)	1-①		
3	航空宇宙関連産業に係る工場等の場合に補助率を2%上乘せ (限度額は変更なし)	拡充 (H26～)	2-①		
4	次世代成長産業 (次世代自動車、環境・新エネルギー、ロボット、情報通信、健康長寿等) 分野に係る工場等の場合に補助率を2%上乘せ (限度額は変更なし)	拡充 (H26～)	3-①		
5	● 高度先端産業立地促進補助金 中小企業が高度先端産業に係る工場等の新規設を行う場合に費用の一部を補助	継続	1-① 2-①・② 3-①		
6	● 市内企業再投資促進補助金 20年以上、市内に立地する企業が工場等の新規設等を行う場合に費用の一部を補助	先行	1-① 2-①・② 3-①		
● 設備投資に関する支援					
7	● 中小企業次世代成長産業設備等導入補助金 中小企業の次世代成長産業 (航空宇宙、次世代自動車、環境・新エネルギー、ロボット、情報通信、健康長寿等) 分野における新たな設備導入費用の一部を補助	新規 (重点) (H26～)	1-① 2-①・② 3-①	経営の効率化・安定化の支援	
8	● 中小企業設備近代化助成金 中小企業が新規に取得・設置した償却資産 (機械及び装置) の取得価格の一部を助成	継続	1-①		
9	● 省エネルギー設備等導入補助金 公的機関が行う省エネ、節電、省資源化診断に基づき、既存の設備に対して省エネ又は省資源化の設備を導入する場合に費用の一部を補助	新規 (H27～)	1-①		
● 事業用の運転資金・軽易な設備資金、経営安定に向けた融資・助成					
10	● 利子及び保証料の助成 融資制度の活用による利子及び保証料に対する助成	継続	1-①	経営の効率化・安定化の支援	
● 経営安定に向けたアドバイス制度					
11	● 経営・技術専門家派遣利用費補助金 中小企業が公的支援機関等の「経営・技術専門家派遣」を利用した場合に費用の一部を補助	新規 (重点) (H26～)	1-①	企業信用力向上への取組み支援	
● 企業信用力向上に関する支援					
12	● ISO認証取得助成金 中小企業がISOの国際規格の認証を取得した場合に取得費用の一部を助成	継続	1-①		
13	● ISO認証更新助成金 中小企業がISOの国際規格の認証を更新した場合に更新費用の一部を助成	先行 (~H27)	1-①		
14	● エコアクション21認証取得助成金 中小企業がエコアクション21の認証・登録を取得した場合に取得費用の一部を助成	継続	1-①	相隣環境の悪化に伴う用地不足の改善	
● 環境保全対策に関する支援					
15	● 中小企業環境保全対策設備等導入補助金 中小企業が周辺の生活環境を保全する効果があると見込まれる「騒音・振動・臭気」を低減する設備の新規導入又は改修等を実施する場合に費用の一部を補助	新規 (重点) (H26～)	1-①	人材の確保・人材育成の支援	
● 人材育成に関する支援					
16	● 人材育成研修費補助金 中小企業に対し、中小企業大学校、中部職業能力開発促進センター (ポリテクセンター中部) 及び商工会議所等が実施する研修等の受講料の一部を補助	新規 (H26～)	1-② 2-① 3-②		
● 新規雇用に関する支援					
17	● 障害者雇用促進奨励金 ハローワーク等の紹介により、障がい者を常用雇用者として雇用した事業主に対し、その障がい者の障がいの程度に応じ、雇用に係る費用の一部を助成	継続	1-② 2-①・②	新規雇用の創出 (就労) 支援 新規雇用に対する支援	
18	● 中小企業退職金共済制度促進助成金 中小企業退職金共済制度に加入した中小企業に対し、その掛け金の一部を助成	継続	1-② 2-①・②		
● 就業環境の改善・充実に関する支援					
19	● 事業所内保育施設整備費補助金 一定の基準を満たす事業所内保育施設の設置を行う事業者に対し、費用の一部を助成	継続	1-②	就業環境の改善・充実に対する支援	

No.	施 策	区 分	戦略一 展開方向	取組方針
	支援制度 概 要			

研究開発等に関する支援					
20	●知的財産権取得事業費補助金 特許権の出願、出願審査請求及び国内実用新案権の出願に要する経費の一部を補助	新規 (H27～)	2-① 3-①	研究開発・技術 開発への取組み 支援	
21	●新産業技術開発支援補助金 あいち産業科学技術総合センター、名古屋市工業研究所及び公益財団法人科学技術交流財団あいちシンクロトン光センターが行う依頼試験等の利用に要した手数料又は利用料の一部を補助	新規 (H26～)	2-① 3-①		
産学連携・企業間連携に関する支援					
22	●産学連携事業費補助金 中小企業が大学又は研究機関と連携して新サービスや新製品等を開発する事業に要する経費の一部を補助	新規 (H27～)	2-① 3-①		
23	●企業間連携事業費補助金 中小企業が2社以上で共同して新サービスや新製品等を主体的に開発する事業に要する経費の一部を補助	新規 (H27～)	2-① 3-①		
航空宇宙産業に関する支援					
24	●航空機部品製造認証取得支援補助金 航空機固有の認証（JISQ9100、Nadcap）の取得に要する経費の一部を補助	新規 (重点) (H26～)	2-①	航空宇宙産業参 入への取組み支 援	
25	●航空宇宙産業販路開拓支援補助金 航空宇宙産業に係る展示会・見本市等への出展に係る費用の一部を補助	新規 (重点) (H26～)	2-①		
民間による工業用地開発の誘導					
26	●企業立地インフラ整備支援補助金 企業立地促進補助金、高度先端産業立地促進補助金又は市内企業再投資促進補助金の対象となる事業を行う事業者が、工場等の新增設等に伴い、投資額100万円以上の道路、水路、水道施設の新設・改修を行う場合に費用の一部を補助	新規 (H26～)	2-②	民間活力による 工業用地開発の 支援	
地域産業資源を活用した産業育成支援					
27	●地域産業資源活用補助金 あいち中小企業応援ファンド助成事業（地域産業資源活用応援ファンド、モノづくり応援ファンド、農商工連携応援ファンド）の対象となる地域資源を活用した中小企業の新事業展開に対し、その事業に要する経費の一部を補助	新規 (H27～)	3-①	地域資源等を活 用した産業の育 成支援	
販路開拓に関する支援					
28	●販路開拓支援補助金 国内及び国外の展示会・見本市等への出展に係る小間料の一部を補助	新規 (H27～)	3-①	販路開拓への取 組み支援	
起業・創業の支援					
29	●起業・会社設立支援補助金 法人を設立する方に対し、法人設立に必要な手続き（定款認証、登記申請）に要する費用の一部を補助	新規 (H26～)	3-②	起業・創業への 支援	
30	●創業支援利子補給補助金 株式会社日本政策金融公庫又は市内の金融機関から創業資金の融資を受けた方に対し、支払利子額を補助	新規 (H26～)	3-②		

## ②工業用地の創出

市による工業用地の開発・整備				
1	●工業用地造成事業 市による工業用地等の開発・整備	拡充 (重点) (H26～)	2-②	工業用地の開 発・整備
民間による工業用地開発の誘導				
2	●新たな開発行為等の許可基準の導入 都市計画法第34条第12号の規定に基づき、新たな開発行為等の許可の基準を定める条例を制定	新規 (重点) (H26～)	2-②	民間活力による 工業用地開発の 支援
遊休地情報の提供・紹介制度				
3	●工場用地等情報提供事業の利用促進 工場等の立地に適した未利用の土地及び建物に係る情報を市がホームページ等を通して広く第三者に提供する。 【拡充】利用促進に向けた事業内容の改善・見直し	拡充 (H27～)	2-②	遊休地・低未利 用地の活用促進
低未利用地の活用促進				
4	●基盤施設の整備 道路等のインフラ整備による低未利用地の活用促進	継続	2-②	



重点  
施策

先行

継続

新規

拡充

No.	施策	区分	戦略－ 展開方向	取組方針
	支援制度 概要			

## ③規制の緩和

既存工場敷地の有効利用				
1	●緑地面積率等（工場立地法）の規制緩和 工場立地法に基づく緑地、環境施設面積率等の規制緩和	新規 (重点) (H26～)	1－①	相隣環境の悪化に伴う用地不足の改善

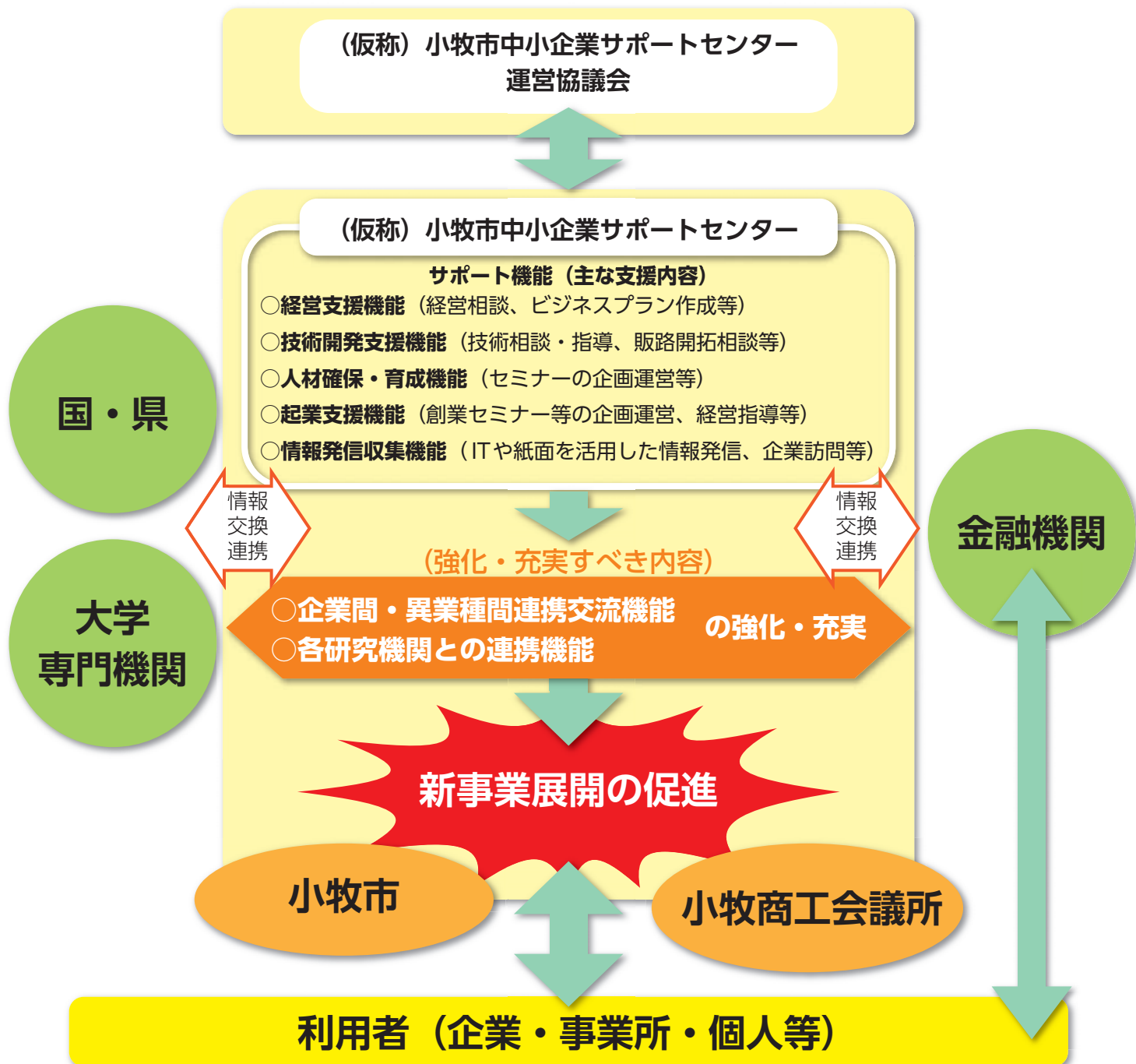
## ④その他

事業用の運転資金・軽易な設備資金、経営安定に向けた融資・助成				
1	●各種融資制度 事業用の運転資金・軽易な設備資金に対する融資	－	1－①	経営の効率化・安定化の支援
2	環境の変化や経営の合理化に対する融資	－	1－①	
企業信用力向上に関する支援				
3	●企業の社会的責任（CSR）活動事業所認定制度の導入 地域貢献の視点を持って企業の社会的責任（CSR）活動に取り組む事業所を市が認定する制度を導入	新規 (H27～)	1－①	企業信用力向上への取組み支援
人材確保に関する支援				
4	●ふるさとハローワークの設置 労働局と共同で小牧市ふるさとハローワークを開設し、就労の機会を提供することにより人材確保の支援に繋げる	継続	1－②	人材の確保・人材育成の支援
5	●就職フェアの開催 小牧商工会議所と連携し、地域の人材と企業を結ぶ「就職フェア」を開催し、人材確保の支援に繋げる	継続	1－②	
6	●関係機関と連携した人材育成の支援制度の導入 関係機関と連携した人材育成の支援制度を導入（例：ポリテクセンター中部等の公的機関と連携した人材育成の支援など）	新規 (H27～)	1－② 2－① 3－②	
人材育成に関する支援				
7	●児童クラブ運営事業 昼間保護者が就労などで家庭にいない児童（小学校1年生から3年生）を対象に、放課後、長期休業、土曜日及び学校代休日に家庭に代わる適切な遊び及び生活の場を与え、健全な育成を図る。 【拡充】受入対象学年を順次拡充（平成26年度～4年生、平成27年度～5年生、平成28年度～6年生）	拡充 (H26～)	1－②	就業環境の改善・充実に対する支援
8	●延長保育の実施 市内の保育園について、延長保育を実施することにより、就労者の支援を行う	先行	1－②	
次世代成長産業参入に関する支援				
9	●次世代成長産業参入に向けたセミナー等の開催 あいち産業振興機構等の関係機関と連携し、次世代成長産業への新規参入を希望する中小企業を対象としたセミナー等を開催	新規 (重点) (H26～)	3－①	次世代成長産業参入への取組み支援
産学官連携・企業間連携に関する支援				
10	●異分野・異業種間の連携交流事業の導入（マッチングシステム構築等） 異分野・異業種間の連携交流を促進するための企業間マッチングシステム等を導入（例：HP マッチングシステム構築、連携交流・プラン発表会等の開催など）	新規 (重点) (H28～)	3－①	研究開発・技術開発への取組み支援
起業・創業の支援				
11	●創業支援セミナーの開催 小牧商工会議所、愛知県信用保証協会等と連携し、創業・起業に意欲のある方々を対象としたセミナーを開催	継続 (重点)	3－②	起業・創業への支援



# 5. 推進体制の構築・強化

本市の産業振興にあたっては、既存の支援機関の機能強化・充実を個々に進め、本市及び小牧商工会議所が主体的な役割を担いつつ、支援策の実施から相談、窓口、調整機能を一本化した新たな組織（（仮称）小牧市中小企業サポートセンター）を設置し、市内各企業・事業所に対する個別支援機能に加え、企業間・異業種間連携交流機能や各研究機関との連携機能の強化・充実を図り、積極的に新産業の育成や新たな事業展開を促進します。



## 小牧市企業新展開支援プログラム

発行日：平成26年5月

発行：小牧市

編集：地域活性化営業部 商工振興課 〒485-8650 愛知県小牧市堀の内三丁目1番地

TEL 0568-76-1112 FAX 0568-75-8283 E-mail shoukou@city.komaki.lg.jp